



祝『ありがとう』 石岡小学校は、令和5年度、創立150周年を迎えます。

2023年 卯年のスタート 飛躍の年に

2023年（令和5年）がスタートしました。新型コロナウイルス感染症対策の中での生活が続きながらも、石岡小学校の子供たちは様々な場面で頑張っています。3学期はあっという間に過ぎてしましますが、1日1日を大切に、しっかりと今年度のまとめを行い、積み残しの無いように次の学年に引き継ぎたいと思います。教職員一同、本年も子供たちのために精一杯頑張りますので、ご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。



3学期始業式 学校長式辞より(抜すい)

3学期は1学期や2学期と比べると、学校に来る日はずっと少なくなります。ですから、ちょっと油断をしていると、あっという間に終わってしまいます。今までの自分を振り返って、「できるようになったこと」はさらに伸ばし、「うまくいかなかったこと」はよい方向に変えていこうとして、よりよい自分、新しい自分に成長していきましょう。しかし、それは簡単なことではありませんが、今までとおりにやればよいやという気持ちを捨てて、新しい気持ちでチャレンジするという強い心がけでいて欲しいと思います。

さて、私たちはものをよく見ていないことが多くあります。何となく見ていますけれど、わざわざ言わなければ見ないのです。これは実は勉強にすごく関係があります。例えば、算数の勉強で先生が「この図をよく見てみましょう。」ということがあります。そのときにみなさんは本当によく見ていますか？実験などで「先生がやってみますからよく見ていますよ」と言われて、よく見ていたでしょうか。こういう時に、「どれどれ」と本当によく見ている人と、何となく見ている人では、勉強の結果に差がでると思います。

「牛の角と耳はどちらが前についているでしょうか」「教室の時計はどこにありますか。右ですか、左ですか、真ん中ですか」「学校の花壇には何色の花が植えてありますか」

私たちは毎日見ているものでも、詳しいことを聞かれると、意外に分かりません。ところが、普段から意識をして見ていると、細かいところまでよく見えます。その結果、新しく発見することも多くなり、人が気付かないことまで目が届くようになります。これをするには、お金も道具もいりません。いろんなものや人をよく見ようとする思いだけでできます。ぜひ、やってみてください。

最後に、6年生にメッセージを送ります。卒業まであと2ヵ月と少しになりました。小学校では最後の学期ですね。これからはいろいろなことはありますが、石岡小学校を卒業するその瞬間まで、自分の生活を振り返り、自分にとって悔いのない卒業式を迎えてください。見守っています。

石岡小学校のみなさんが、楽しく充実した学校生活になるように一緒にがんばっていきましょう。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対応について

新型コロナウイルス感染症の感染状況を受け、学校では、引き続き感染防止に努めてまいります。以下の点につきまして、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

- ・毎朝の検温、健康観察の実施によるお子様の体調管理
- ・本人、または、ご家族に風邪等の症状がみられる場合の自宅休養
- ・手洗い、手指消毒、マスク着用、ソーシャルディスタンス等、感染拡大防止策の徹底

3学期に向けて ~代表児童の発表より~

三学期のめあて

2年 矢口 そうすけ

ぼくは、三学期にがんばりたいことが3つあります。一つ目は、なわとびです。一年生では、二重とびができなくて、くやしい思いをしました。二年生では、できるようになりたいと思います。そのために、毎日れんしゅうをしようと思います。

二つ目は、かん字です。二年生では、むずかしいかん字がいっぱいあって、一学期にならったかん字がテストで思い出せなかったりしました。三学期は、ふくしゅうもしっかりして、二年生のかん字をかんぺきにしたいです。

三つめは、そうじです。毎日きれいな教室だと気持ちがいいからです。教室や学校ぜんぶがきれいになるように、もくどうですみずみまで、そうじをがんばりたいです。

三学期は、三年生になるためのじゅんぴです。三年生は、二かいのリーダーなので、がんばってりっぱな三年生になれるように、レベルアップする三学期にしたいです。



「あっという間」

5年 大金 虹仁

五年生の三学期が始まります。残り三ヵ月という長く感じますが、感覚的にはすぐのことで、もう六年生になるということが何度も頭をよぎります。振り返ってみると、自分は五年生のここまでよく頑張ったなあと思います。

頑張ったことの一つ目は、「学校のためになることをする」というサブリーダーとしてのプライドをもったことです。

六年生のリードの中、支えになるように、また低学年との関わりを増やしていけるようにと考え行動ができたと思います。このことは、クラスの目標を果たせたということでもあります。

「スマイルリング集会」では、代表委員のみんなと話し合いをして様々なことを決めていきました。レクリエーションを何にするか、担当を誰にするかの他、低学年から高学年まで石岡小学校のみんなが楽しめるように意識しました。全校児童のためという視点で、大きな壁の一つ超えることができました。

二つ目は、友達の言葉に耳を傾け、みんなで良いアイデアを出し合ったことだと思います。授業では、タブレットで自分の意見をまとめ、他の人と共有し、新しい考えを作り出すことを学びました。それは、先程述べた委員会や係活動で考えを出し合うことに繋がっていると感じます。

話し合うために、自主学習も進んでしました。興味があったことについて考えをまとめたり、自分でも信じられないほどのことに挑戦したり、それをもっと深めたりすることが、毎日の当たり前になり、やがて楽しくなりました。

三学期の抱負としては、それらをさらに深めることです。自分は一つのことを続けていくことが得意です。しかし、続けすぎると飽きて、深めることができなくなることに気づきました。

そこで、飽きない対策として、自分の興味のある方向へ向きを変えることを考えています。好きなことを活かして自由な道に進む方向性を探っていきたくて考えています。良い方向転換をしつつ、課題を追究することで、いくつもの壁を超えられると思います。

挑戦して壁を超えたいという思いをもっているのは、自分だけじゃないと思います。お互いの思いを大切にしながら、今の自分たちを超えるように、三学期は、リーダーとしての六年生に向けて頑張りたいです。



2学期終業式 2学期を振り返って～代表児童の発表より～

2学期を振り返って

3年 仲野 一葉

わたしが2学期にがんばったことをはっぴょうします。それは遠足の実行委員です。クラスの代表となっていていろいろなことをしました。実行委員のみんなと遠足の目標をきめました。みんなで意見を出し合って、とてもいい目ひょうになりました。他にも、しおりにのせる絵をかいたり、出発式ではじめの言葉を言ったりしました。しおりの絵は、みんなが楽しめる絵になるように工夫しました。はじめの言葉は、はっきり、どうどうと言うことを目ひょうにしました。目ひょうは、クリアできました。実行委員になって、友だちときょう力してがんばれたので、とてもいいけいけんになったなと思いました。やってよかったと思いました。



2学期を振り返って

6年 加藤 優空

ぼくは、今までは、そうじをしても、いい気持ちになったりすることはありませんでした。ところが、2学期になると廊下の掃除をしていて気が付いたことがありました。廊下を雑巾で拭いて、きれいになると良い気持ちになって、そうじをするのが楽しくなりました。どこの掃除場所でも、きれいになるように取り組みたいと思いました。

また、体育の授業で、持久走の練習をしていたときに、少し持久力が伸びていてびっくりしました。何故伸びたのかを考えてみると、土日に自転車をすごくこいだことで持久力が伸びたと思いました。もう一つ、岡田先生があたたかく声をかけてくれたことも大きいです。もっと持久力を伸ばして、5分で1200mを走れるようになりたいです。6年生の残りの日々も少なくなってきました。「今できることをやる。」この気持ちで過ごしていきたいです。



安全に楽しく生活を送るための「は・ひ・ふ・へ・ほ」

2学期終業式後、生徒指導主事の富田先生から「冬休みの生活を安全に楽しく過ごせるように」と5つの約束「は・ひ・ふ・へ・ほ」についてお話がありました。

- 「は」…はやね はやおき あさごはん
- 「ひ」…ひあそびしない ひのようじん
- 「ふ」…ふしんしゃちゅうい いかのおすし
- 「へ」…べんきょう しゅくだい がんばるぞ
- 「ほ」…ほしがりません みせのもの

このことは、冬休みに限ったことではなく、日々の生活の中で意識し、安全に楽しく生活を送ることのできるようにすることが大切であると、3学期始業式で校長先生からも重ねてお話しされました。また、さらに大切な約束事もあると思います。子供たちが日々安全に過ごすことで、健やかに成長していきますようご家庭におかれましては再確認していただき、子供たちを見守っていただければと思います。



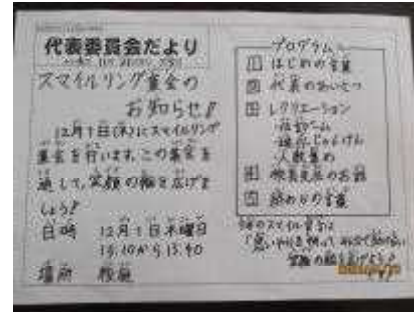
笑顔あふれるスマイルリング集会 12月21日

12月21日(水)、昼休みの時間を使って、代表委員会主催の「スマイルリング集会」が行われました。今年のスミール宣言、「思いやりをもって みんなで助け合い 笑顔の輪を広げよう!」のもと、子供たちは終始笑顔で、レクリエーションを楽しみました。

「伝言ゲーム」では、各学年毎に指示された言葉を一列に並んで先頭から順に伝え合いました。見事最後まで正しく言葉を伝えることができたのは6年生で、さすがでした。

「進化じゃんけん」、「人数集め」は、学年を超えてじゃんけんをしたり、声をかけ合って仲間を集めたり、全児童が一つになって活動しました。

宣言通り、思いやりにあふれ、助け合いながら、笑顔の輪が広がった、素晴らしい時間を過ごすことができました。



石小の伝統をつなぐ縦割り班活動 1月11日

3学期が始まり、1月11日(水)、縦割り班活動が行われました。

「縦割り班活動」は、その名の通り1年生から6年生が一つのグループとなり、遊び等を通して交流を深める活動です。石岡小学校の伝統行事の一つとして行われてきましたが、新型コロナウイルス感染症対策のため、およそ3年ぶりの実施となりました。

今回は、1回目の活動として、グループの顔合わせ、グループ目標の決定、次回の活動の計画を各グループ毎に話し合いました。

各教室で、感染症対策を取りながら実施しましたが、集合の際には、6年生が1年生を教室まで迎えに行き、集合する教室まで案内しました。

メンバーがそろったところで自己紹介。自己紹介の仕方について、6年生がお手本を示し、さらに、1・2年生には6年生が質問する方法でのかたちをとるなど、6年生の各学年の実態に応じたきめ細やかな対応で、1年生から6年生までが心を通わせながらの大変あたたかい活動となりました。

5年生は、サブリーダーとして、6年生のよき支援者として会の進行に努めました。しっかりとバトンが引き継がれ、来年からの石岡小学校も安心して任せられると感じた瞬間でもありました。

次回、それぞれの班が計画した活動を通して、石岡小学校の児童の一員であることを実感し、石岡小学校のよさを再確認できると確信しています。



※学校だよりは、石岡小学校ホームページにアップされていますので、ご覧ください。